

野田産業有限会社

住所 〒779-2305 徳島県海部郡美波町奥河内字弁才天 75-1
TEL 0884-77-1215 FAX 0884-77-0280
E-mail kaifu2@new-pre.biz-awa.jp
HP <http://www.tk2.nmt.ne.jp/~precut/nodasangyou/index.htm>
営業時間 月曜日～金曜日(8時～17時)土曜日は不定休

保有資格・免許 構造用製材 認証番号:JLIRA-B-55-10 徳島県木材認証機構



土場風景:原木と製品の天然乾燥及び人工乾燥材の養生



製材された木材だけでなく丸太も多く用意されています。



プレカット加工機。長さ10mを超える 梁・桁から、板、造作材まで、お客様の注文に応じて木を加工することができます。

太い! 厚い! 長い! 徳島県産材をつかって伝統工法の 家づくりを求めるお客様のために

野田産業有限会社 代表取締役専務

野田 稯嗣さん

INTERVIEW

こだわりについて

「太い、厚い、長い」徳島の材木を建築の材料に使ってほしいというのがキャッチフレーズです。本当の木造住宅を作るといのがコンセプトです。木を隠さない木材の姿を見せる昔ながらの住宅です。他社さんでは10.5cm角や9cm角のところも多いですが野田産業では、12cm角、15cm角、さらに柱は30cm角の木材も出しています。

住宅構造が変わり、需要が少ない中でも、木の良さを感じられる昔の住宅に住みたいお客様を選んでくださっています。

創業以来、日本の伝統工法である板倉工法のプレカット工場として、県産材の製材から乾燥、加工まで行っています。長さ12m、幅60cmの大断面が加工でき、難しいとされる登り梁、斜め材、長ホゾなどもプレカット加工できます。他のプレカットでは木が隠れる家づくりをしているところもありますが、野田産業は、木材を見せる「現し」になる建物づくりを得意としています。

会社として大切にしている思いは?

「地域創業」です。ひとつの会社として地域のものや、人を動かす会社でありたいという思いから、工場の看板に掲げています。私は3代目として先代からの地域創業の気持ちを受け継いでいます。おかげさまで公共物件の木材も数多く出荷し、みなさんに当社自慢の骨太の木を見ていただいています。



代表取締役専務の野田稯嗣さん。取締役社長の野田稔雄さんと共に「家づくりは人の幸せづくり」と仕事に取り組んでいる。



人工乾燥機を2台設置し、お客様の要求に応じ「低温」「高温」の乾燥システムを選択できます。最長12mの木材まで乾燥ができます。

木が「現し」で使われる良さはなんでしょうか?

日本は四季があり、湿気が多いです。その中で我々は自然と共生してきました。地域の気候にあった家に住むというのは重要です。最近の住宅の中では、閉め切った中で冷暖房をして暮らしている方々もいます。私達の扱う木材は、天然の木を使うので調湿機能があります。住宅の中で木を隠さないという点によって好き嫌いがありますが、自然と一緒にいるという安らぎを感じる方々も数多くいます。

木へのこだわりは

すべて徳島県産材を使っています。地産地消です。徳島の材の良さを知ってほしい、徳島をPRする思いで出荷しています。木によって一本一本特性も違います。プレカットを出荷する際に、同じ寸法でも 何に使うのか、どこに使うのか、その木を見て挽き方を変えるなど、木の特性をいかした製品を作っています。

JAS認証を取り入れてよかったこと

県産材を使う指定があったら注文をいただけることです。ミリ単位の違いや節が角にあると認証されないなど厳しいところもありますが、逆に緊張を持って仕事ができます。認証されたきちんとしたものを商品として作りあげることができます。

私達は注文に応じていろんな木をひくことができる技術をもっています。規格品もありますが、大きい断面のものや、長尺のものまで、お客様のニーズに応じて何でもご用意させていただきます。

今後していきたいことは

お客様の大切な財産をつくらせていただいている以上、誠心誠意きちんとしたものを作り上げていき、納めさせていただきます。

今もこれからも変わらず、木が見える家造りをこれからも守り続けていきます。守り続けていくことが、新しいことなのかもしれません。

徳島すぎは、植林して50、60年のものも多く、中には100年を迎えようとしているものもあります。丈夫で長持ちするいい県産材を使わせてもらえる恵まれた環境にあるので、これからも社員一丸となって、お客様のご要望にお応えできるいいものをお届けしていきます。



天然乾燥をすることでよりよい商品がうまれる。



目利きで仕入れてベテランの職人が手加工をします。



美波町と提携し、災害が発生した時に木材を使用できる備蓄庫もあります。